



第二中だより

No. 578

開校 55 周年

生徒数 490 名

令和 3 年 4 月 8 日

和光市立第二中学校

〒351-0106 埼玉県和光市広沢 1 番 4 号

TEL 048-462-1793

FAX 048-462-1890

<http://2chu.wako-city.ed.jp/>

「飛翔」

校長 橋本 真

やわらかな春風に心華やぐ季節を迎え、保護者の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年度中は、新型コロナウイルス感染症対策のため制限された学校生活が強いられました。「まさかこのようなことになるとは」と思った方も多いと思います。しかし、新型コロナウイルス感染症の終息については、未だ先が見えず、不安定な状況が続きます。今後におきましても余談を許さない状況が続き、本校における感染症対策につきましては、ご理解とご協力をお願い致します。

さて、令和3年度を迎えました。希望や期待に胸を膨らませ163名の新入生を迎え、本年度は2年生159名、3年生168名を合わせた全校生徒数490名でのスタートになります。

昨年度よりも、すばらしい今年度に

1点目は「清々しい挨拶、心地よい環境」です。『凜とした元気・感動・温もり』をめざし、健全な心と体を育むためには、爽やかで清々しい挨拶、言葉遣い、服装そして学ぶ環境が大切です。学習成果を上げるためにも、笑顔での清々しい挨拶、掃除が行き届き、整った教室は、学習意欲の源です。この当たり前のことが当たり前にできるように、全ての場面で徹底してください。

2点目は「挑戦」です。高い志をもち、自分の夢に挑戦することです。自分に何ができるか考えて欲しいと思います。高い志をもち、夢に挑戦することは、自分の夢を実現するのだという、堅固な意志と、自分を鍛える覚悟が必要です。だれでも、努力によって夢に近づけます。夢という「そびえる頂き」に向かって一步一步、力強く歩んでください。

生徒の皆さん、どうか、1時間1時間の授業、部活動に緊張感をもち、真剣に取り組んでください。その積み重ねが夢の実現につながります。とりわけ

3年生は、卒業後の進路実現を念頭に、努力を続けてください。

新しい「学び」が始まります

さて、保護者の皆様もご承知のように、4月から中学校で新学習指導要領による学習が始まります。本校では、本年度の全面実施に向け、平成30年度より移行期間として準備を進めてまいりました。その内容は、生徒自身による「主体的・対話的で深い学び」という理念を掲げた新学習指導要領の全面実施に対応するために、教科書のページも最多となり、対話などを通じた学びを促進する内容が手厚くなります。では、どのように学習が変わっていくのでしょうか。生徒たちの育てる資質・能力を「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱に整理して育てていきます。次に、学び方については、生徒が「何を学ぶか」というだけではなく、学んだことを生かして「何ができるようになるかということ」を重視します。そこで、これからの学習の場面では、「学んだことを活用して考える場面」や「自分の学びの様子を自覚して、自分で学びを振り返る場面」を積極的に取り入れ、生徒の学びをより確かなものになるようにしていきます。これまでの「教師が何を教えるか」という学習から、学習する側の生徒の視点に立った学習へと変わります。また、GIGAスクール構想の実現に伴い、和光市立小・中学校で令和3年度より導入するタブレット端末等のICT機器について、「和光市立小・中学校ICT活用計画」に基づき、効果的な活用に向けて参ります。本校では、これまで培ってきた学習の成果を生かしながら、新しい学習内容や活動を取り入れ、これからの社会を力強く生き、未来を拓いていける力をつけていきたいと思っております。